

大ヒットの「どうぶつしょうぎ」に次ぐ、対戦型知育ゲーム 「どうぶつサッカー」を11月末に発売!

株式会社幻冬舎エデュケーション（代表取締役社長：中村晃一/東京都渋谷区）は、
エイベックス・スポーツ株式会社（代表取締役社長：伊藤正二郎/東京都港区）によるプロデュースのもと、
「どうぶつサッカー」（ゲーム考案：しんどうこうすけ/イラスト&デザイン：藤田麻衣子）を、
11月28日（金）に全国の書店・玩具店にて発売致します。

本商品は、どうぶつたちが大活躍するミニサッカーゲームです。
仲間をどこに動かせばパスが繋がってシュートができるか、相手にシュートをされないためにはどう守るかなど、作戦を立てながら仲間と協力をしてゴールをねらいます。ルールはとてもシンプルで、駒の動きをおぼえる必要もなく、すぐに決着がつくので、小さなお子さまでも楽しく遊ぶことができます。

子どもが好きなスポーツとして常に人気のサッカーですが、ボードゲームとして商品化したものは多くありません。本商品では、シリーズ累計70万部を売り上げた「どうぶつしょうぎ」（当社発売）のノウハウを生かし、サッカーに盤ゲームの要素を加えたことで、思考力・判断力・分析力が育つ頭脳スポーツゲームとなっています。遊びながら頭を鍛えるアナログ知育ゲームの価値が見直されているなか、サッカー×知育ゲームという新しいジャンルを確立することができました。

ゲームの考案は、エイベックス・マネジメント所属のクリエイターしんどうこうすけ氏。エイベックス・スポーツ株式会社は、トップアスリートのマネジメント、ブランディングにおいて、高い実績と評価を得ています。イラストは「どうぶつしょうぎ」の藤田麻衣子氏が手掛けました。

【遊び方】

1. 交互に自分のチームのどうぶつを、1びきずつ動かします。
2. 自分の番にできることは、「どうぶつを空いているマス動かす」か、「どうぶつをボールのあるマスに動かして、キックする/味方にパスする」かのどちらかです。どうぶつはタテ・ヨコ・ナメに1マスだけ動き、ボールは駒の印の方向に2マスまでキックできます。パスの連携は何回しても構いません。
3. さるは一番上の段まで進むと、駒を裏返して親子さるにパワーアップ！一度に2マスまで動くことができます。
4. 先にボールを相手のゴールに入れたほうが勝ち！



遊び方は下記URLでご覧になれます。
 ■ゲーム紹介(前編)～ルール編～
<http://youtu.be/sWvjQIR81IE>
 ■ゲーム紹介(後編)～対戦編～
<http://youtu.be/4lrMOHPU0H4>

ゲーム考案：しんどうこうすけ (ROISSY)

エイベックス・マネジメント所属のクリエイター。テレビ、ラジオ番組の企画、演出、プロデュースを行うほか、書籍の執筆など幅広く活動している。ゲームの考案や開発も行い、サッカーをモチーフとしたカードゲーム「カルタッチョ」を発売している。

イラスト&デザイン：ふじたまいこ

元女流棋士。「どうぶつしょうぎ」のイラストとデザインを開発。将棋講師のほかデザイナーとしても活躍中。

【商品内容】 どうぶつ駒 6個（さる×2、うさぎ×2、りす×2/木製）、ボール駒 1個（木製）、コート盤 1枚（木製）、あそびかたガイド

【商品サイズ】 パッケージ：207×158×34mm/盤：295×189mm/駒：32×32×10mm

【対象】 5歳から大人まで 【プレイ人数】 2人 【価格】 1,500円+税

【販売場所】 全国の書店・玩具店 【発売日】 2014年11月28日（金）

【リリースに関するお問い合わせ】

幻冬舎エデュケーション 担当：佐藤

TEL 03-5411-6215 / FAX 03-5411-6217 / E-mail: nfo@gentosha-edu.co.jp